

民間提案型普及・実証事業
インド国 バイオレメディエーションによる地下水浄化普及・実証事業

企業・サイト概要

- 提案企業: アサヒ地水探査株式会社
- 提案企業所在地: 東京都
- サイト: ゴア州
- 相手国実施機関: ゴア州汚染管理局
- 事業実施期間: 2014年1月～2015年7月

●●● インド国の開発課題 ●●●

合致

●●● 提案企業の技術・製品 ●●●

➢ 環境汚染の改善

国家開発計画である第12次5ヵ年計画(2012年4月～2017年3月)において、環境汚染管理を国家開発課題の柱として位置付けており、特に汚染放棄地の浄化を国家目標として掲げているが、今なお莫大な量の投棄された廃棄物や廃棄物の影響を受けた地下水の汚染は深刻な状況にある。

➢ 健康被害の解消

井戸水利用率が高いインド国では、廃棄物等の影響を受けて汚染された地下水についても、種々の事情から利用されているケースが多く、多くの地域で汚染地下水の飲用利用による甚大な健康被害が発生している。

バイオ栄養剤を用いた地下水浄化ユニット

➢ バイオ栄養剤

エコサイクル株式会社(本事業にパートナーとして参画)による食品材料からなる安心・安全な地下水浄化栄養剤により、自然の自浄作用を促進し、六価クロムを含む様々な有害物質の浄化が可能となる。

➢ プレ処理技術

光触媒による六価クロムを安定した三価クロムに還元する技術等、事業地の現況に応じた前処理を検討する。

⇒上記を統合した地下水浄化ユニットは、様々な濃度の汚染や分布状況に対応した浄化が可能となる。

提案企業の準備状況

- 平成24年度外務省委託費事業「案件化調査」を通じて、インド国ゴア州における地下水汚染の状況を確認。
- 同調査を通じて、ゴア州汚染管理局と良好な関係を築き、また、地下水浄化に対し強い必要性を抱いていることを確認。

民間提案型普及・実証事業の内容 (JICA事業)

➢ 実証事業

- ・ プレ処理技術及びバイオ栄養剤を活用し、パイロット地域の地下水浄化を図る。
- ・ 地下水浄化状況にかかるモニタリング・解析を行い、同作業にかかる実地研修を相手国実施機関関係者に提供する。

➢ 普及のための調査

市場調査、リスク分析、資金スキーム調査、事業性評価を行い、普及のための戦略・計画立案を行う。

ビジネス展開



インド政府及び民間企業が着手する地下水浄化事業の受注を計画。インド政府は、汚染者に浄化負担を強制する遡及型の環境法の制定に着手しており、今後汚染に関わった工場を運営している企業に対して浄化が義務化される予定。結果、汚染浄化ビジネスが飛躍的に伸びる事が期待される。